

■Tr 01 魔王くん、惨敗

ここは『彼岸』と呼ばれる異世界

彼岸には各国の英雄・豪傑・神々が召喚され、

見た目は生前とは異なるものの、彼らの能力は当時のまま、もしくは人々の間で語り継がれた言霊によりさらに強くなっていたといいます

彼岸は、元々一つの大きな大陸でしたが、

海の浸食によりその大陸は大きく2つに分かれ、東の大陸、西の大陸と呼ばれるようになりました

今回の話の舞台となる西の大陸には、

主に人間、天使、エルフなど、善性の者が助け合って生きている、ヴィルトウスという国と、

鬼や魔物、モンスターなど、悪性の高い者が支配している、マカゴトという国があります。

両国の中では、その正反対な姿勢ゆえに超えられない壁が生じ、長年、剣と魔法を用い争っていました。

ここ最近のヴィルトウスは織田信長が治めており、

対するマカゴトは長年魔王マーラが治めていました

そして戦況は、魔法を主な戦闘手段としていたマカゴト軍が長らく優勢でした

ヴィルトゥスではあまり魔法が広まっておらず、信長の鉄砲隊頼りだったのです

しかしこれに憂慮した神ゼウスは一石を投じました

この神の介入により、ヴィルトゥス軍に天使の勇者が降臨したのです

神によりヴィルトゥス軍のサポートをするよう言われた、勇者ルシフェルは、

より強力な魔法の知識を人々に広め、信長の鉄砲隊の銃弾が魔法により強化され大活躍しました

これによりヴィルトゥスとマカゴトの力関係が一気に逆転しました

しかし、戦況は良くなつたものの、鉄砲隊だけではとても魔王を倒すことはできなかったのです

なので信長は、勇者ルシフェルに直接魔王の討伐を命じました

そして今、勇者ルシフェルはマカゴトの魔王城、魔王マーラの下へと乗り込みます

神ゼウスならまだしも、なぜ自分がこれほど他人に指図されなくてはいけないのか、と憤りを内心感じながら…

ほう…お前が噂に聞くヴィルトゥス軍の勇者、大天使ルシフェルか！

俺様の名前はマーラ…まあ第六天魔王波旬であるこの俺様を知らぬわけがないか、ガッハッハッハッハ！

なんだ、俺様が怖くないのか？

フツ、いい度胸だ

だが、その自信いつまでもつかな？

ハッ！ いいぜ、やろうぜ…取って置きの殺し合ひってやつをな！

ぐはっ…！ ま、待て…なんだその力は！？ ヴィルトゥス軍の勇者ってのは噂以上、
だったってことか？

くっ、殺せ！ はあはあ…もう俺様に戦う力は残っていない、好きにするがいい
は？ なんだそりゃ…お、お前なに言ってるかわかってるのか？

俺様が…可愛い？ 馬鹿か？

ふ、ふざけるな、性奴隸になるなら生かすなど、バカげたことを言うな！

絶対お前の言うことなんて聞くか！ 俺様は男だぞ、このホモ野郎！

うっ…仲間を人質に取るなんて卑怯だぞ、それが大天使のやることか！

わ、わかった…性奴隸でもなんでもなってやる…その代わり俺様の仲間には手を出すな！

はあ！？ 可愛くなつたってなんだよ…可愛くなつたって…

お前が無理やり着せたんだろ！ この人間の召使みたいな…変な格好！

はあ！？踊り子みたいだとか説明は求めてねえんだよ！

化粧までさせやがって…この花の根をすりつぶした粉、なんだこれ？

名前は聞いてねえ！　臭いって言ってんだよ！

ぐぐぐ…この変態野郎め！

なに笑ってやがんだ…こ、これから、お楽しみって…どういう意味だよ…？

や、やめろ！　にやにや笑うなって言ってんだよ！

■Tr 02 魔王くん、屈辱

ぐっ…なんだ、これは！　体が動かん

お前、拘束魔法なんて姑息な魔法まで…うっ、な、なんだ…こっちに来るなあ！

やめ、ひっ…何をする気だ？　服の裾をめくるなー！

お前はいったいなにがしたいんだ…俺様に人間の召使いの服なんて着せて…は？

い、淫紋ってなんだ？　俺様の腹に何をしようとしてる！？

あがっ！ が、が、が…や、やめろお…お、俺様のお…腹に、なに、しや、がるっ

はあはあ…きれいになったって、なにがだよ…おお！？

俺様の腹に、変な模様が…お前か、お前がやったのか、よくもこんなヘンテコな模様を！

魔王城で腹出して歩けなくなったりじゃないか！ どうしてくれるんだ！

歩けばいいじゃないかって…ふ、ふざけんな！ こんな恥ずかしいマークつけて、歩けるか！

はあ？ 俺様が俺様のことをどう呼ぼうと自由だろうが…あ、アタシィ！？

絶対に言わんからな…あががっ！ ナ、ナンダア？

お前、いま俺になにをしやがった、雷の魔法か？

え…この変な模様が光って…ひよ、ひょっとして、この模様のせいか！？

い、淫紋？ この俺様の腹に書いた変な模様のことか！？

クソ…誰があたしなんて言うもんか…ぐぎやあああ！？

ぐぐっ…卑怯な…なに？

こいつを食らうたび、快感に弱くなるだと？ だからなんだ？

は…ウソだろ…こいつを食らうだけで絶頂するようになるなんて…う、ウソだ！

くそ…わかった…言うよ…また今度な

あがが！ あ、あたし！ あたし、あたし！ ほら、言っただろ、もうやめてくれえ～！

はあはあ…なんてやつだ、俺様は魔王なんだぞ…ぐがが！ あたしい～～～！

ハアハア…はあ～～…くっそお～…話し方も女っぽくう？

うっ、わかった！ わかったから、やめろ…やめてくださいませ？

こ、これでいいのかよ…ちくしょう…こんな女召使いの格好させられて、女言葉使えなんて…屈辱だあ

はあ？ 俺様のあそこが…あがが！ あ、あたしのあそこがっ、ぼ、勃起してるなんて…！

そんなこと…うっ、本当に勃起してやがる…なんてだよ

これも淫紋のせいだっていうのかよ…クソ…ふざけんな…こんな女の服なんて着せられて興奮なんかするか、馬鹿！

ひっ！ お、お前、どこ触ってやがる…そこは俺様…あたしの尻…ふうんつ

尻をなでるなっ…まるで女の尻をなでるみたいに…あひっ

しょ、しょこは、あたしの…お尻の穴あ～！ ああ、だめえ～！

指で…ふうん…んっ！ んんっ！ くにくにしないでえ…やっ、やあああ！

気持ち悪い…指が…かはっ！ は、入ってくるう…俺様の尻の穴に

はあはあ…き、気持ちいいわけあるか！ 気持ち悪いだけだ！

ああんっ！？ か、下腹部が、がビリビリするぅ～

うう～、わ、わがっだ…わがっだがらあ～、女言葉！ 使う、づかうう～、づかうから、
ビリビリさせえないでえ～！

はあはあ…おかしい…勃起が止まらん…これも淫紋のせいいか？

はあ～、はあ～…ううっ！？ お尻の穴に指が…ひぎっ！

は、入って…なあ、やめて…そこは変な感じがするから…わ、わかった…服従する、する
から…お尻だけは、やめてください…はあー、はあーっ

きゃっ！？ す、スカートを引っ張らないで…ああん、ぬ、脱がされる！

わ！ちょっと、拘束魔法で動けないんだからいきなり寝かさないで！わ、わ～！

うっ…お、お尻が丸見えに…ひい～…いやだあ～

まんぐりがえし…っていうのか？ 動けないのをいいことに、こんな恥ずかしい体勢させ
るな～！

ふうん、やめて…ごつごつした手で、お尻をなでられるたびに…こ、腰がびくびくして…
尻が浮くっ

ふわっ…はあ、はあ…くっ…や、やめてって…そこは尻の穴だから…馬鹿っ、男の尻の穴
いじってなにが楽しいんだよ、お前も男だろ！

んはあ～！ はうっ…くっ…太い指が…どんどん、あたしの尻の中に入って、くるう

く、苦しいよお…助けて、誰か…ううんっ

もっと喘げ？ 喘げって言われても…そんな可愛く喘げるわけないだろうが…あたしは女じやねえんだからー！

あああーっ！ はあはあ…お尻っ！ お尻に、ぐにぐに太い指が入ってくるう…お腹の中でぐるんぐるん動いて、人差し指でぐちゅぐちゅ掘られてるっ

ハアハア、や、やめ…やめてってば！ ば、馬鹿！ 仕方ないだろ、お前が尻いじるから、腰が自然と上がって…別に、ふうん！ いじってほしいわけ、ない、だろ！

ひいいいん、いあああ…喘いでない、喘いで…ない！ 誰が女みたいに喘ぐか、あたしは…いや、俺様は…うつ、はあはあ…はうううんっ

お尻が熱くなって…は、恥ずかしいよお…ちんこも尻の穴も全部見られて、いじられてえ！

うっ！？ ちょ、そこはあたしの乳首…あ、あたしは男だぞ？

ひいいいんっ！？ いひっ！ ち、乳首を、クリクリされても、そんなの感じるわけないだろ…あんっ

う、うそだ！ 感じてない、俺様は…ああ、あたしは…乳首なんかで…絶対に、感じな…あっ、あっ、ああっ♪

はあ？ そ、それはお前が尻をいじるから、ちんちんが反応して腰が勝手に動いて…

言い訳じゃない！ はあ？ ちんちんまで呼び方指定かよ…ああ、わかったよ、だからこれ以上いじるのやめてくれえ～

ち…チンポ…これでいいか？ 現状の説明？ 俺…あたしの、ち、チンポが、勃起してしまって…仕方ありません

どうしてって…お前があたしのお尻の中を指でぐちゃぐちゃにしたり、あんっ！

乳首を、つまんでクリクリいじるから…っ

だ、だって…感じるっていうか…仕方ないだろ、いじられてたら、チンポが勃起するのは自然なことなんだからー！

気持ちいいわけじゃなくて…これは自然な反応で…ち、乳首や尻穴をいじられてたら自然とチンポが勃起…ふ、ふざけんな！

あぶねえ、変なこと言わされるところだったぜ…

ああ！もう全部忘れろ！ お前が言わせたんだろ！

しゃ、射精！？ で、できるか

せ、精通くらいしてるよ、馬鹿にすんなあ！ そういう意味じゃねえ、こんな男に尻や乳首をイジられて射精なんかできるかって言ってんだよ…おっ！ おおおおっ！？

や、やめろ…それ！ なんか変な気分だ…気持ちいいわけあるか！

うっ…ケツ穴をいじるだけでそんな…本当かよ…

射精が止まらなくなるなんて嘘だろ…そんな、気持ちいいのか？

いやいや、流されるな、俺様！ 気持ちいいわけ…んあああ！ 淫紋があああ！

はあー、はあっ、助け…もう出る、お尻の奥まで指でほじられて、おっほっ、お…おお
おうっ！

おほうっ！？ うっ、奥…尻穴、無理矢理こじ開けられて…ぐりぐり、いじられて

ほひっ、あへえ…あはっ、はへえ～…ほっ、ほおおおおっ？

イグイグッ、なんだこれえ～？ そんなに気持ちよくないのに、勝手にチンポが熱くなっ
て…乳首も熱い！

ううっ、イグイグイグウウ～！ おっ、おおっ…チンポ、いぐいぐいぐう～…尻穴ほじ
られて、いぐうううう、ほひいいい～～～！？

うっ、ううっ…イ、イっでるうう～～う～ううう～！

は、はひい…ほっ！ ほおおおっ…ビュルビュル出るう～…うっ！ 次々…射精…射精止
まんないい～♪

あひい～…気持ちいいって？ そんなの、こんなの…

気持ちいいに決まってるだろお～～～？？？

はあはあ…もうやだあ♪

も、もう乳首くりくりしないでえ…は？ 才能？ なんの

あ、アナルでイク才能？ い、いらにやい…そんな才能いらにやいいい

か、帰る？ は、早く帰れ…もう二度と魔王城に来るんじゃない！

ま、また来るのか！？ もう、来ないでいいってば…うっ、それまで女装して過ごせっていうのかよ

正気か、もう魔王城歩き回れねえよ…こ、言葉遣いももっと女っぽく？

嫌だよ…そんなの、なんで俺様が…あががっ！？ わかった！ わかりました、従いますぅ～！

はあはあ、わかりました…あたしが悪かったです…だ、だからもう早く帰って…お願いしますう～～～…ううう～～！

■Tr 03 魔王くん、プライドが抉れる

また来たのか…もう来なくていいんだぞ

はあっ！？ お、おお、お前がこの格好でいろって言ったんだろ…俺様だって、こんな格好嫌だよ！

うぐっ…あ、あたしだって、嫌…なのよ

くう～、屈辱だ…どうして俺様が女言葉を使わなくちゃならないんだあ？

そんなことよりこの淫紋ってのをどうにかしてくれ！

わかってんだろ…こいつを刻まれてから数日、腹の下がむずむずして仕方ねえ

むっ、ムラムラ！？ ば、馬鹿…変なこと言うな！ ムラムラなんかしてない！

してないんだぞ？ けど、なんか変な感じがするから…とにかく、消してくれ！

え…お、おなにー？ なんだ、それ…いや、知らない…笑うな！ 知らないものは知らないんだから、仕方ないだろうが！

…嫌だ嫌だ！ そんなヘンタイみたいなことできるかあ！ ちんちんを自分でいじるなんて恥ずかしすぎるだろ！ 馬鹿馬鹿、この馬鹿勇者！

ううっ…ど、どうしてもか？ どうしてもしなくちゃ駄目か？

す、少しだけな…少しだけだかんな！

は？ 何言ってるんだ？

ひょっとして…この前お前がやったみたいにか！？ できるかそんなことお！

ぜ、絶対やだ…お尻をいじるなんて、いやだあ…ひい！ 近寄るな、お前にされるくらいなら自分でするー！

み、見てろよ…いや、見るな！ 見るんじゃないぞ…い、いく…するからな！

はあ、はあ…ふうんっ！ んんっ！？ あ、いやあ～～！

自分の指が入ってくるう…んふう…ふわっ！ あっ、あっ！

おっほっ♪ ううっ…よくない！ 気持ちいい…わけ、あるかあ～

ただ、お前が言うから…尻をイジってやってるだけで…あたしはイジりたくないんだからな！

まったく…んっ、んふっ…あたしのこんなところ見て、なにが楽しいんだか

はあ？ ち、乳首も？ そんな器用なこと…んふっ…こ、こうか…ああっ！

んっ、んふう…んっ、んんっ…ふあっ！ お尻の入り口なでるだけで、チンポが勃起して…はあはあ

しかも乳首まで！ ううっ、乳首もおーっ…感じる！ どうして？ あたし…どうしてこんな

あ、あたしじゃないし！ 僕様だし！ はあはあ…勇者、お前、変な魔法かけてねえだろうな

ちくしょー、絶対許さないからな…はあ…はあっ！

は！？ チンポ勃起してんのは…尻穴をイジってるから

そもそも尻いじれって言ったのはお前だろ！ 仕方ないだろ、いじりながらしか喋れないんだから

や、やめてもいいのか？ うっ…む、むずむずが止まらないのは困る…それに、ちょっと…な、なんでもない！

はあはあ…早く、どうすれば止まるんだ、このむずむずは？

射精？ この前みたいにまたチンポからビュルビュル、白いおしっこ出せっていうのか？

精液くらい知ってるよ！ 精液出せば、このむずむずは収まるんだな

ようし…だったらやってやる…はあはあ、ふうううんっ！ んっ！ んんーっ！

んあああ…やらあ～…お尻変な感じ…ふほっ！ あ、あたしの指がずぼずぼ、んふうう、入って…お、おおおっ！

奥まで入ってくるううう…あたしの指、指い～！ 気持ちいいいいのおおお！

おほっ…ぬほっ！ ほおおおっ！ おお、わ、わかってる、乳首も忘れてない、クリクリ、クリクリちゃんとしてるってば！

お、おおお～～～っ…ううっ！ イグッ、またっ！ イッち"やうっ！

自分でお尻の穴いじって、イッちゃうっ！ あ、あたし…イクッ！ イクイクイクッ！ 真っ白い、ドロドロ精液、チンポの先からビュルビュル発射して、イッちゃううう～～～！

んはあああっ！ いっぐうううううっ！？ うっ、ううーっ！

お、おおお？ 出てるう～！ チンポからビュルビュル出てるっ…ほおおおっ？

おあ、や、やだああ…玉々からビュルッ、ビュルって全部出る出る出るう～～！

床、あたしの精液で汚れちゃう…べちゃべちゃ、こぼれちゃう

ふううー、ふう～…ふうう～！ ううっ、出る…出る出る！

はあはあ…はあああああ！？

な、なにしてんだ、お前え？ そ、そこは俺様のお尻の穴…ち、チンポ入れるなんて…お、俺様は男だぞ！？

お、俺様が可愛い？ ふ、ふざけんな！

可愛いりや、お前は相手が男でもいいのか！

う、嘘だろ…はあああんつ…ふえええ？

ああん、あんあんっ！ は…入ってくる～！

んんーっ、勇者のチンポが、後ろから入ってきて…はあはあ…う、動くな馬鹿あ～！

ううう～…俺様の尻の中で、ほかの男のチンポがドクドク動いて…うっ！

変な気分だ…は、腹が直接突かれてるような感触で…はあ～、はあ～！

お、男の尻犯して、なんでこんな…なんでこんなにお前のチンポは硬いんだよお！ ヘンタイ！

俺様は男なんだからなあ！ 女じゃないんだから…あああっ！

お、犯しても子供産めないんだぞ、馬鹿あ！

ぐっ、これだけ言っても…まだガチガチのチンポで突いてきやがる！？ ひいいいいっ！

んあ、ああ…は、激しい…嫌っ、やめてえ！ 助けて…もうやめてえ！

わ、わかった、女の言葉使うから、女の子になるから…もうやめてえ～！ オネガイシマスううう！

ふあああんっ、あ、あたしのお尻突くの、やめてくださいっ、お願いします、勇者様！

チンポで、ううっ！ ガンガン突かないでください…お、お尻気持ち悪い

ぐ、ぐにぐに、ぐちょぐちょ…お腹かき回されて、はあはあっ！

き…気持ちいい？ そんなわけ！ ない…ですぅ…あたし、の、お尻ぐぐって限界まで広がって、裂けそうで、痛い…ですぅ！

ひっく、助けて…ち、力なんて抜けないですってば…はあはあっ

あたしのチンポ？ うわっ…な、なんで！？ なんで、こんなにバキバキになるほど勃起してるんですか！？

掘られて悦んでない！ 悅んでなんかないですぅ！

め、メス穴？ あたしのお尻を…メス穴代わりに使うのやめてください…！

そこっ…チンポ入れていいところじゃないからー！

んああ、ああっ…はああっ！ だって！ だって、だって…お尻痛くって、熱くなって、ガンガン奥突かれてっ、んはああっ！

はあ、はあ…ううっ、なんかダンダンと腰の動きが速くなって…こなれてきたってどういう意味…？

えっ、あっ…ち、違います、あたしは、勇者様に…無理矢理犯されて…それで、お尻の穴が広がってるだけえ！

べ、べつに興奮してお尻の穴広げてるわけじゃ…ああ、あああっ！

し、締めつけろって…そんな勝手な…ああ、わかりましたあああ！ 締め付けますう～！ だから淫紋ビリビリしないでえ～！

ううう、ビリビリでチンポしびれてきちゃ…うう、お尻の穴痺痺してきた…チンポの痛みがなくなってきて

はあはあ…ふうんっ！ んんっ！ んあ！？ すごい、太くて硬くなって…入り口ふさがれてる

ああん、あんあん、あたしの中突かれてるっ！？

はあはあ…淫紋？ こ、このマークがどうしたんですか…早く取ってほしいです

だ、だってこれついてると、ずっとひとりでもお腹の下むずむずして…へっ？

えっ…そんな…そんなわけない！

これが、ただの雷の魔法なわけない！ 本物の淫紋だよな？ え、嘘だろ

ああああっ！ これこれ、ひぎいいいいいっ！ こ、これが淫紋と関係ないだなんて…じゃあ、あたしがずっと、ひとりでもむずむずと戦ってたのは～？

あ、あたしヘンタイじゃないもん！ 淫乱じゃないい～！ オナニーなんかしたことないもん！

はあはあ…あ、あたしの中のメスがどうとか、い、意味わかんないし

そんなわけない…そんなわけないいいい～！

ぐひいいいいい、ぶうう～っとい…チンポが、お、おおっ…突き刺さるう～！　お、お尻
ガバガバになっちゃううううつ！

おお、おおおっ！　もうお尻犯すのやめてください…従うから、従順になるからケツ穴ほ
じるのやめて～！

ひいい、助け…あひいいい…も、もうらめえ～…イクイク、またイッぢゃうううううう！

チンポ、いぐいぐっ！　チンポから勢いよく射精しちゃうううううつ！　ビュルビュル、
うつ…出る、出ちゃううううううう～～！

おおっ？　おほおおおおおおおおおおうつ！？

出てる！？　な、中に熱いの、出されてる？？？

うひっ…おほおおおおおつ、勇者の精液中出しされてるうう～？

ひいいい、熱い！　お尻、燃える！　火傷する、破裂するう～！　出しすぎ、出しすぎ、
もうやめて～！

うああああ、出る出るっ！　あたしのチンポからもビュービュー射精しちゃうつ！

ううっ、笑わないでっ…恥ずかしいよお…ふ、噴水じゃないから、あひい～！

あ、あっ…あああ、また追加で中に、出してっ…あひい～ん！

やっ、やはあああ…イ、お尻でまたイっちゃったあ

はあ、はあ…く、屈辱だよお～…こ、これもあたしがヘンタイなせいだって言うの？

そんなわけ…そんな、わけ～…ないのにい…ううつ

■Tr 04 魔王くん、メス堕ちする

はうん…ふうんっ…んんっ、なんで俺様がひとりで…こんなことしなくちゃ…あんっ！

んっ…んっ、んんーっ！？ ちょ、ちょっと待て…なんでお前がここにいるんだよ！

ま、待て！ どっか行け、見るなー！ お、オナニーなんかしてない…こ、これはただお尻がむずむずして、変だなと思って…そ、そうだよ…これはただの検査だから！

ふ、服装は別にいいだろ…だいたいこの女装はお前がしろって命令したからであって…別にあたしがこの格好、気に入ってるわけじゃないから！

はあ、はあ…はうんっ…指がっ、勝手に…くっ、お尻のむずむずが止まらない…ち、チンポもビクビクして

はあ？ 別にオナニーなんかしたくない…したくないんだからな！ 許可されても、ふうんっ…お尻から、指を抜くのなんて簡単…ふあっ

あっ、あっ…これは違うんだあ…指がお尻から抜けなくなっちゃって…本当だから、信じて！

ふえ？ フエラチオ？ なんだ、そりゃ…お前のち、チンポを舐めろって！？

い、嫌だよ！ そんなの…できるわけ…できるわけないだろ…そんなの！

ど、どうしてもか？ どうしてもやらないと駄目か？ …！？ これ以上恥ずかしい格好なんて嫌だ！

うう…わかった、やる！ やるから、これ以上恥ずかしい格好はやめてえ～

はあはあ…ううっ、あたしが、他人のチンポ舐めることになるなんて…うっ、臭っ！

お前、ちゃんと洗ってるのか…すっごく臭うぞ…うぐっ、そ、掃除って…どういう意味…ふぐう～！？

むぐぐ、うぐはっ！ は、はにゃをつまむにゃ～！ い、息がっ…ふはっ、ほぐうう～～！？

く、くちゅの中に無理矢理チンポがああ～～～！ うっ…ぐっ、ふはっ

はあはあ…な、にやめろって…うぐぐっ、しょんな無理矢理…う、動くにゃあ！

うっ、うっ、ううっ…ふごっ…おごほっ！？ ちゅっぱ、ちゅぱっ…ちゅつ、ちゅるう！

し、しちゃを？ 動かしてるだろ…これ以上…ふぐっ…うぐ…んっ、んっ…れろっ、れろ
ちゅる

ちゅぱ…んっ、んふう～…ふはあ…ちゅ、んちゅ、ちゅぢゅる…れろっ、れろれろ

んべえ～…べえろべろ、れろっ！ れろっ！

うっ！？ こ、これは違っ…お前が腰動かすからでしょ！？ 勝手に舌が動いてるように感じるだけで…絶対、違うんだから…

ちゅる…れろ…れろれろ…れろん…んんっ…ちゅぱちゅぱ！

ふうん…んっ、んんっ…んあ？ お尻？ あたしのお尻が…あっ、こ、これも違っ！

お尻から指が抜けないだけで…別に自分で、アナルいじって気持ちよくなってるわけじゃ、あ、あんっ…ふううんっ！

はあはあ…にやああんっ…激しくやだ、指すばすばしたくない！ したくないのにい…言われたら意識しちゃって、お尻の穴どんどん開く…ひいいいっ！？

れろ！？ んむちゅううう！ く、くちゅのチンポをっ、おおおおっ！ れろっ…れろれろ、ベロベロ、べろっ！

ちゅばっ！ ちゅばちゅば…れろん、んっ…れえ～ろ…れろれろ…べろべろべろっ！

ちゅばちゅば…れろれろ、んふう～！ ふうー、ふうー…ん～、れろれろれろっ…れろちゅる！ れろれろ～！

んっ！？ んっ、んっ…んおっ、う、動かにやいでっ…んおおおっ！

おっ、おおっ…のろ奥、無理やり突かれて…うぐっ、く、くるひいのに…かんじぢゃううう～～♪

ぐ、ぐひい～…うつ、うつ！ ううつ！ んぐふつ、ぢゅぱ！ ぢゅっぱ、ぢゅぱあ、れろっ…れろれろ、べろろつ、べろつ！

い、入れてほしくなんてない！ しょ、しょんなわけない…ないから、アナルにまた、お前のこのぶつといのを？

い、入れられたら…うつ、前にチンポからビュルビュル射精したの思い出して…ううつ、ふぐっ！？

ん、んん～…んふううーつ！ ふはっ、おっ！ おおおっ！

あだま、真っ白になっぢゅううう…ううつ、入れで…入れて、くらさいつ

にや、にやにをって…しょんなの、言えるわけ…んはあ…れろ、れろれろ…ペちゃあ～

デカ太チンポ…入れてくらはいっ！ あたしのアナルにすばすば、ぢゅっこんでえ！

ううつ、今日は金玉からっぽになるまで、放さないでいいからあ～…お願いしましゅつ、んちゅ…ぢゅばば、ぢゅばつ！

じゅるるるつ、じゅるっぢゅ、ぢゅばばつ！ アナル入れて、チンポ入れて、犯してくださいいいい！

ふはっ！ はあはあ…ああ、チンポ…チンポ

ここ、ここに入れて？ ああ、熱いの…勇者のガチガチチンポ当たってる…うつ！ 入つて…ぐるう～♪

ふぐひっ！？ いぐううううう～～～、いひひいいいんっ♪

ご、ごめんなしゃいいいい…勇者様のチンポ入ってきた瞬間、イっちゃううううう！
うっ、ううっ、イグっ！ イグイグ、イッてるうううつうつ！

びゅるびゅる、おっ…おおっ、白いおしっこ出る、出ちゃうーっ…射精するーっ！ おほ
おおおっ♪

はあはあ…い、入れられただけでイっちゃった…ごめんなさい、今までのことは謝ります

正直、勇者様のこと舐めてましたあ…もう二度と逆らいません…ませんからあ～…お願い、
ズボズボ犯してえ～♪

あはんっ、はああああんっ！ メス扱いしていいから…あたし、メスだから、あたしのメ
ス穴、チンポで犯してえ～！

ああんっ、さいこーっ！？ 最高ですぅー！ ふううううんっ！

あ、あっ、あっ…チンポで、あたしのメス穴っ…おぼおおおう♪ す”ぼす”ぼ、突かれるう
♪

おおんっ、腰が、腰が浮いて…チンポ迎えに行っちゃうううう！ ゆ、勇者様のデカチン、
もっとください…掘って掘って～♪

ワンちゃんみたいに腰高くあげて…お尻振って、メス穴す”ぼす”ぼしてもらうの最高に気持ちいいいいい

け、ケツ穴広げられて、メスにされちゃううううっ！ いひいいいんっ

おおうっ…おうっ…んふうう、ひい、ふうー…ひい、ひい…ふううーっ！

お、おおっ…お腹に響くうう～♪ おおん、おんおん、おおおおうっ！

いあっ…熱い！ 勇者様のチンポ、気持ちいい♪ 熱いの、お尻の中…ぐちょぐちょにされるう～！

こんなの無理っ、もう無理い～！ お尻突かれて、他の男のチンポで…イクイクイクウウウッ！ イカされてるう～、おほっ！？

深い、奥に勇者様チンポ入ってくるうう…い、イギそう…また精液出る、押し出される

ああ、中に…中に出して！ 勇者様の熱い精液お腹にだされて、その刺激で射精させてくださいいいい♪ お願いしまう！

あはあああん、女の子みたいに中出しされて、イっちゃううううう…メスチンポ、イクっ！ ケツ穴でメスイキする、しちゃうのおおおおっ！

おほおおおおお…出てる！ お腹にびしゃびしゃ出てる！ イグウウウッ！

ウッ！ メスチンポ、イカせていただきましゅうう～♪ おおっ！ ピュルピュル、白いおしっこでちゃうよおおおお？

ピュルピュル、今まで感じしたことないくらい気持ちいいい～！ あ、頭おかしくなる…こんなに出しちゃうにやんて～！

はあはあっ、あっはあああ！ イグイグイグッ！ ううっ、びゅるびゅる、精液勝手に出る！

精液、漏れる、止まんない、はあああんっ！？ ううっ、メスチンポの先っぽの穴、開きっぱなしで、金玉から、おおっ…精液漏れ出るううううう！？

と、止まんない…くっさいオス精子、押し出される…押し出されちゃう♪

ゆ、勇者チンポで、ケツ穴気持ちよくさせられて…射精させられる♪

んはあ…はあっ…はああーっ…あー、気持ちいいーっ！　あ、ありがとうございます、ありがとうございます"いましゅう～

おかげさまで…あたしのメス穴が、ゆ、勇者様のチンポの形に広がりましたあ…おうっ♪

おほう…勇者様専用のメス穴、毎日きれいにしてお待ち…しております…はあはあ…だから、絶対明日からもこのメス穴、使いこんでくださいませ♪

■Tr 05　媚び媚びになった魔王くん

勇者様！？　こんな時間に…いったい何の御用ですか？　あ、あたし的には嬉しいですけど

ひょっとして、あたしのことを犯しに来てくれたんですか！？　うふふ…んもうっ

でも…そんなに魔王城に来て大丈夫なんですか？ま、まああたしは嬉しいですけど♪

あ、なるほど、ヴィルトゥスの王には嘘で誤魔化してたんですか…たしかにあたしに手こすってることにしておけば、サボってあたしを犯しても大丈夫ですもんね

それで、今日はいったいなにをしてくれるんですか？

わ！！い、いきなりでびっくりしちゃいました

こ、これは視覚と聴覚を奪う魔法ですか？

ああ、目の前が真っ暗で音も聞こえない…勇者様そこにいらっしゃるんですか…？

え？ あ…あたしの頭の中に直接…はい…ガニ股で？ ち、乳首でっ、オナニーしていいんですかあ？

任せてください！ はあはあ…い、いきますよお…ふんぐ、ひいっ！？

んああああ～～、乳首つまんで、チンポごしごしするのすっごく気持ちいい～！

はあはあ、もっとチンポ気持ちよくしながら、ニップルオナニーしちゃいます！

んぎひいいい…気持ちいい～！ ち、乳首すぐにガチガチになっちゃう…う、見てみて～

いま乳首とお～、チンポの硬さ、同じくらあ～いでえ…いひ、いひひ…うう、指で摘まめるくらい、ち、ち…乳首成長しちゃいましたあ！

おお、ち、チンポ先漏れする…透明の汁、ビュルビュル出てくる♪ 先走りでどろどろになっちゃ…うう～っ♪

おお、おお…チンポ先っぽなでなでやばすぎるう～…先走りでヌルヌルして、めっちゃ気持ちいい

こんなの出ちゃうよお…絶対、すぐイクイク！ こんなの気持ちよすぎて、イっちゃうよ～～！

んんっ、イグイグ、チンポイグうううんっ！ イカせて…いい？ いいっ！？

んああ、イクッ！ 出る出る出るっ…ううう～、イっちゃうよおおお～！

んはああっ…チンポからあ…ビュルビュル出てるよお～～♪

うっ、うっ…はあはあ…いきなり眩し…あっ！

こ、ここは魔王城前の広場…ううっ、マカゴトの魔物たち…い、いやこれは違うんだ…あああ、チンポから勝手に、うう…出るう～～～！

はあはあ…あ、あたしは…魔王マーラでした…でもいまは、勇者様の命令で…オナニーしちゃうだけの、性奴隸マーラなんですう～！ あはあっ！

あたしは、もうこの勇者様の性奴隸なんです…身も心も淫乱なただのメス奴隸なんです…だから、こんな公衆の面前でオナニーしても、うっ、ううっ！ 全然恥ずかしくないんです！

ほら、あたしが自分でケツ穴いじってイクところ見てみて？ クソ雑魚マーラちゃんのメス穴いじって、勢いよく射精するところ…見てえ～！ ひっ、ひひひっ♪

おほおおおおおつ！？ 指がケツ穴に入ってくる…ぬるぬるで、人差し指くらいならスマースにずぼずぼ入ってぐるよおおおお♪

ケツほじりオナニーしすぎて、がばがばになってる♪

んほおおお…どう、ちゃんと見てる？ 元魔王がケツ穴で、イクところ

はあ…はあ…うっ！ イグイグイグッ、ケツ穴気持ちいいーっ！

おひょおおおお、イクイクイク…ケツ穴アクメ決めるうううううっ！

うううう、射精しちゃう…ビュルビュル、気持ちいいの！ チンポ止まんない” いいい！

どう？ これがあたしの射精…滅多に見れないんだから…うう…ちゃんと見て？ あああ、イクウ～♪ うっ！ うっ！

んはあ…はあ、はああ…し、潮吹き？ 勇者様、潮吹きっていったい？

ううう、やだやだ！？ 勇者様、あたし、まだ出したばかり…そんなにチンポ無理矢理しごかれたら！ んいひいいいんっ！

んはあああ、なにこれなにこれえ～～？ チンポから透明の射精止まんない！ 噴水みたいにビュルビュル出ちゃううう！？

こ、これがオス潮吹き！？ うう、チンポからの潮吹き止まんないいい…射精の百倍気持ちいいいいい、いひいいい♪

おほおお、身体の水分全部抜けちゃううう…枯れちゃう、オス潮吹きして、あたし枯れちゃうよおおおおお…！ 尿道とろけちゃううううう♪

はあはあ…んはあ、はあ、す、すごかった…し、死ぬかと思ったあ♪

え、え？ また転移魔法を？ 今度はいったいどこに…ああ、待ってください、あたし準備が！

こ、ここは？ …ヴィルトウス！？

こ、これがあの織田信長が治めてる国…ごくっ

ああんっ…勇者様、お尻、叩かないでえ♪ 気持ちよくて、またチンポお漏らししゃいますう♪

はあはあ…自己紹介ですか？ わかりました

聞いて、みんな！ あたしは魔王マーラ…いや、元魔王マーラです！

今はこの勇者様の性奴隸をやってます！ だから勇者様の命令とあれば…こんな場所でも平気で乳首オナニーでもアナニーでもやります、見てみて！

おっ…おっ、おほおおおおっ♪ ケツ穴、広がるう～！

あたしの指、指…んんんっ、指が奥まで入ってぐるうううっ！

ケツ穴熱くなっちゃう…はあはあ…イキそう…んはっ、気持ちいいっ！

んおおおお…んんっ、アナニーばかりしてたら、あたし勇者様のが欲しくなってきました

おねだり…？ するんですか、こんなところで！？

うう…どうしても？ もう、仕方ありませんねえ♪

はあはあ…ゆ、勇者様のチンポが欲しいです…勇者様のぶつといチンポであたしのケツ穴広げてください♪

ああん、熱いの来たあ♪ お尻の入り口に、当たってます！ は、早く入れてください♪ あたしのアナルの中、興奮して、もう勇者様のチンポの形になってますう

んほおおおおおおつ、おおっ！？ は、はいってぎだあああ！

うあっ、ああん…はあんっ！ お尻、ぶっといでの奥までっ！ ガンガン突かれていゅううううう♪

うつ、うつ…すごい、腰使い…うああっ！

さ、さすが勇者様♪ 勇者様のチンポで、あたしのメス穴が、きゅんきゅん悦んでましゅ♪

おへっ！ お、おおおっ…しゅごしゅぎつ…人間どもに見られながら、勇者様に犯されるの最高に興奮する！

ああ、勇者様…ごめんなさい…あたし、先にイキそうです♪

イッていいでしょうか…ふうんんっ、我慢っ…できそうにないです！

イグイグイグ！ あはあああっ、イッちゃううううう♪

んほおおお…出た出た！ 出ました、チンポから精液ッ…出ちゃいました～♪

お、おおお…ケツから押し出されるう～…ビュルビュル、粘度の高い精液が～…出る出る出るう～～、うはんっ！ はあはあ

んんっ！？ え？ え？ ま、まだするんですか？

あああ、嬉しいもっと突いて、ずぼずぼケツ穴、勇者様のチンポの形にして！

嬉しいですぅ…あたしのケツ穴が悦んじやって、よだれいっぱい垂らしちゃいます

ううっ…勇者様のオスの力強い腰が…入ってくるう…チンポがちゃんとあたしのケツ奥まで届いてるっ

うっ…気持ちいいところ突かれて、いくっ…またすぐ出ちゃうううーっ！

イグっ…またイグ！ イグイグイグッ！

んはあああ、出たあああ！ さっきより勢いよく出てるっ！

すごいすごい…あたし、チンポから今日何度目かわかんない射精してる！

全然、勢い衰えないっ…いつまでも一回目の勢いで出しちゃううう♪

はあはあ…よ、よかったです…うう、まだ出る、うっ！

ああ！？ ああん…また、腰動いてる？ ま、まだ出てる途中なのに、全然止めてくれないじゃないですかあ！？

うあん、あん…あはんっ♪ ううっ、身も心もメスに堕とされるう♪

気持ちいい、後ろのメス穴突かれるの、チンポしごかれるより気持ちいいいいいっ！

んはあ…はあ、はあ…そんなに乱暴にメス穴、何度も突かれたら…んっ！ んっ…あたし、あたし

また…またイっちゃいますううう、おおおおっ♪

ケツ穴イク、イクッ…ケツ穴が火吹いちゃうっ！

んおおお、いひいいいい♪ チンポ千切れる！ イキすぎて、尿道擦り切れるっ！

ケツ穴もめくれ上がって、脱腸しちゃうっ…んひいいいっ！

熱くて気持ちいいの！ あ、アナル燃えちゃう、おへえ～♪

おおおお～～？ いつ、イきます？ イキマス？ 勇者様も？ イクイク！？

ああ、だったら、中で！ 中出しお願いします…奥で、あたしのメス穴に大量中出しキメて下さいっ！

あはは…いぐう～！ 中出して、あたしも射精しちゃう！ トコロテン射精しちゃううううう！

んはあああ、いつつつ…くうううううう！

ううっ、ひいい、ビュルビュル出てます…あたしの、中も外も…見てみて、あたしの勢いのいい、恥ずかしい元気なチンポ見てえええ！

ううう、出てるのおおお…恥ずかしげもなく、タマタマの中身チンポの先っぽから出しちゃってるのおおお！

えへ、えへへ…勇者様に、うっ…熱いのいっぱい中出しされて…これ、あたし中から押し出されて、もっと、いっぱい出ちゃう♪

うう、トコロテン射精めちゃめちゃ気持ちいい、あひい～♪

うっ、うっ…射精止まんない…イキまくるう…うひいいい、うっ！ いぐいぐっ♪

■Tr 06 魔王くん、その後

あ！ 勇者様っ！

ど、どうぞこちらのソファに…そ、それとも、今日はすぐに、しますか…？

あ、あっ！ そうですよね、あはは…じゃあこのままお話しましょう

お隣失礼しますね

うふふ…え？ そ、そりゃもう勇者様と話せるだけで私は…は？

バレた？

あ～、そりゃ、あんな大勢の人の前で公開セックスしちゃいましたからね～…バレちゃいますよね

はあ…それで、あたしに手こずってるってあの言い訳まで、バレた、と

それは…たしかに怒りますよね…しょ、処刑！？

ああ、ここまで無事逃げてきたんですか…よかった

勇者様にとっちゃ、ヴィルトゥス軍のやつらを倒すなんて簡単ですもんね

ふふ…勇者様がケガしてなくて本当によかったです

あ！　じゃ、じゃあ！　今度はあたしと一緒に世界征服するのはどうです？

世界を全部！乱交パーティーにしちゃうんです！

それでぐちゃぐちゃにして滅ぼしちゃいましょうよ！

ふふ、あたしのことは絶対に逆らわない性奴隸として見てくれればいいです

いつでも好きなときに性欲のはけ口にしてもらえれば♪

ああ、いまからずう～っと勇者様と一緒に暮らせると思うと、うっ…あ、あそこがいまからすごいことになります♪　うふふっ♪